

## 総合的な探究の時間（上）

指導目標	<p>探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。</p> <p>(2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>(3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。</p>
------	---

教材	教科書：なし 学習書：なし ネットレポート（一部履修者は郵送）・学習ノート	レポート 面接指導 放送 効果測定・試験	全2回 必要時間数：1時間 全12回（テレビ WEB視聴可） なし
----	---	-------------------------------	--

単位	1単位
評価	レポート提出状況（提出期限）および各回評価、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）、放送視聴状況を総合的に評価し判定。

月	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導	到達度チェック 年度末試験
	回数 提出期限	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	内容	内容・範囲
4			1	4月～5月 ①～④ ◆オリエンテーション		Web視聴はここから <a href="https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/tanq/">https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/tanq/</a>	【オリエンテーション VOD】 ・「総合的な探究の時間」とは。 ・学習の進め方等のオリエンテーション。	
			2	・学習ノートやNHK高校講座「総合的な探究の時間」探究学習ガイドブックを参照して、科目の内容・学習方法を理解する。		第1回：あなたが人とつながることで何が生まれるのか？ ～ノムくんの場合～		
			3	・卒業後どのような進路選択があるのか、どのような職業に就きたいのかなどについて、進路NAVIや資料をもとに考える。		第2回：あなたが人とつながることで何が生まれるのか？ ～ひでくんの場合～		
			4	・教員は進路ガイダンスへの参加を促す。		第3回：あなたはどのように社会の役に立てるか？ ～あんずさんの場合～		
5			1			第4回：あなたはどのように社会の役に立てるか？ ～こっちゃんの場合～		
			2			第5回：あなたはみんなが幸せに生きるために何ができるか？ ～ようくん+ルートくんの場合～		
			3			第6回：あなたはみんなが幸せに生きるために何ができるか？ ～あやちゃん+りんちゃんの場合～		
			4					
			1	6月～7月 ⑤～⑧ ◆学習ノートを参照して、「自分自身をみつめよう」という				
			2	テーマのもと、課題の設定方法				

6			<p>や進め方を理解する。</p> <p>・生徒自身の興味に合わせてテーマ設定を行う。</p> <p>・学習ノートを参考に、第1回レポートを作成する。</p> <p>教員は必要に応じて、指導・助言アドバイスをする。</p>	<p>第7回：あなたが身のまわりの環境を今のままにするとどうなるのか？ ～みゆみゆの場合～</p> <p>第8回：あなたが身のまわりの環境を今のままにするとどうなるのか？ ～マッキーの場合～</p> <p>第9回：あなたは将来どのような仕事を選択するのか？ ～ありすさんの場合～</p> <p>第10回：あなたは将来どのような仕事を選択するのか？ ～たっちゃんの場合～</p> <p>第11回：あなたはどんな町であれば住みたいか？ ～介護・福祉グループの場合～</p> <p>第12回：あなたはどんな町であれば住みたいか？ ～教育・公務員グループの場合～</p> <p>(ライブラリー回) 仕事と自分① ～のんちゃんの場合～</p> <p>仕事と自分② ～ふりゅーくんの場合～</p>		
7				3		
8	第1回 8/5	第1回レポート ・課題選択、調査計画 テーマ 自分自身をみつめよう	<p>8月～10月 ⑨～⑭</p> <p>【中間発表】</p> <p>◆・少人数のグループの中での発表や、レポートをグループで回し読みするなど、意見交換をクラスの状況に合わせて行う。</p> <p>教員は必要に応じて、指導・助言を与える。</p> <p>・自分以外の探究計画や探究方法に触れ、自分自身の探究計画、方法の再点検を行う。</p>		7月～10月にかけて、N学オンラインスペースに自分の探究課題を書き込む。	
9			<p>・計画をもとに実施する際の注意点などを確認する。</p> <p>・教員は生徒が作成したレポートのコピーおよび学習ノートを参考に指導・助言を与える。</p>			
10						
						<p>【2回目レポートサポートVOD】</p> <p>・探究内容のまとめ方</p>
						<p>【VOD or リアルタイム】</p> <p>N学オンラインスペースに書き込まれた探究課題を通し、課題を共有する。 ※リアルタイムは地域の状況に応じて実施。</p>



3

3

4

『総合的な探究の時間  
(下)』ではどのような  
内容に取り組むかを考  
える機会とする。